



取扱説明書

洗面化粧台

CXシリーズ



お問い合わせの前に

よくあるお問い合わせ

3ページ

ずっとキレイに使いたい

お手入れのコツ

15ページ

疑問解決に

こんなときは・・・

25ページ

**品番表示位置と
補修部品品番**

26ページ

このたびは、洗面化粧台をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

■取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

■ご使用前に「安全上のご注意」（6～9ページ）を必ずお読みください。

■保証書は「お引き渡し日・販売店名」などの記入を確かめ、
取扱説明書とともに大切に保管してください。

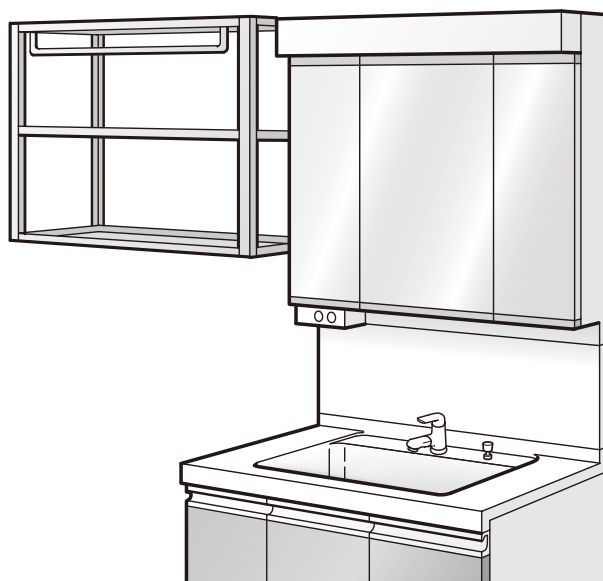
■水栓は、水栓に付属の取扱説明書をご覧ください。

■転居される場合は、新しく入居される方が製品を安全にお使いいただくために、
この取扱説明書を新しく入居される方、または取り次ぎされる方にお渡しください。

保証書付き

RF447KAA

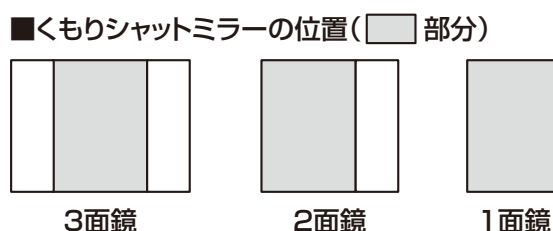
毎日使う場所だから、快適で心地よい空間に



くもりにくい、メイクしやすい、快適な使い心地

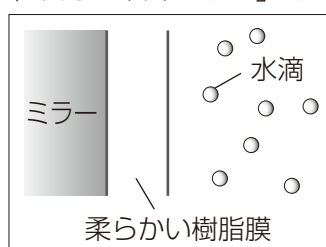
くもりシャットミラー

本製品のミラーには、ヒーターを使わずにくもりにくい「くもりシャットミラー」を使用しています。
(くもりシャット付タイプのみ)

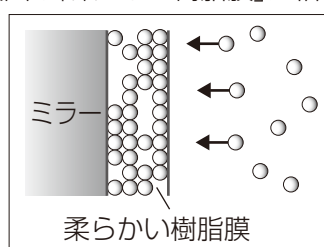


しくみ

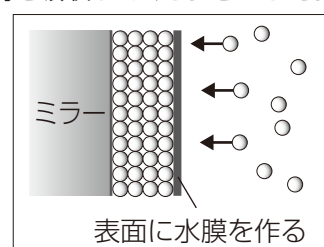
「くもりシャットミラー」は、ミラー表面の「柔らかい樹脂膜」が細かな水滴を吸収してくもりをおさえます。



お風呂上がりの湿気(水蒸気)が、洗面所内に放出されます。



ミラー表面の柔らかい樹脂膜が、水分を吸収し、くもりにくくします。

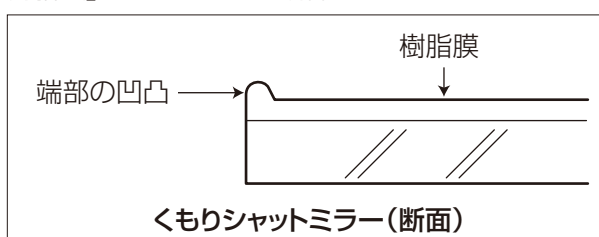
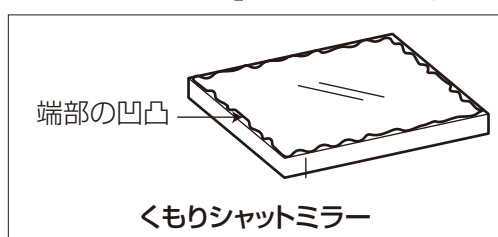


水分が満水になっても、水膜を作るため、くもりにくくします。

冬場などお風呂の水蒸気が急激に付着すると一時的にくもりが発生することがあります。

端部の凹凸について

「くもりシャットミラー」はミラー表面が「柔らかい樹脂膜」のためミラーの端部に凹凸があります。





よくある お問い合わせ

水受けタンクに頻繁に水がたまる

17ページ で水漏れ部位を確認し、パッキン
またはシャワーホースを交換してください。

くもりシャットのお手入れ方法は？

一般的なミラーとはお手入れ方法が異なります。

詳しくは **18ページ**

ミラーに毛染め液がついた

一度色がついてしまうと取れません。
ただし、濃さや時間によっては取れる場合があります。

詳しくは **19ページ**

製品、補修部品の品番は？

品番の表示位置、補修部品は

26ページ

もくじ

● ご使用の前に

各部のなまえ	4
安全上のご注意	6
使用上のお願い	10
収納重量（耐荷重）	11

● 使いかた

洗面化粧台を使う	12
水・お湯を出す	14

● お手入れ

洗面ボール・カウンター	15
水栓・排水周り・水受けタンク	17
ミラー・くもりシャットミラー	18
照明器具	20
キャビネットの調整	22

● 困ったときは

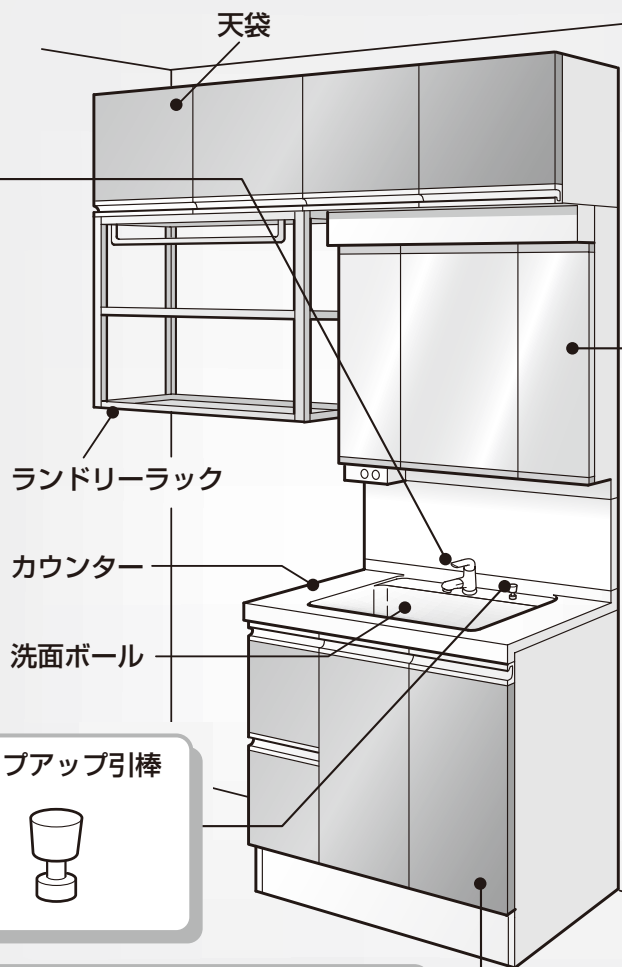
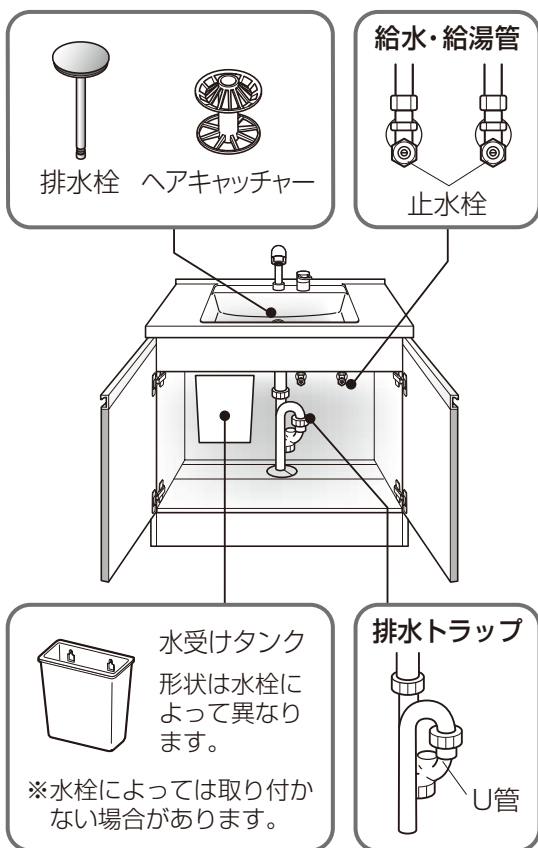
こんなときは・・・	25
品番表示位置と補修部品品番	26
仕様	28
保証書	31
保証とアフターサービス	裏表紙

各部のなまえ

水栓

※水栓本体に付属の取扱説明書をご参照ください。

本体キャビネット内部・配管



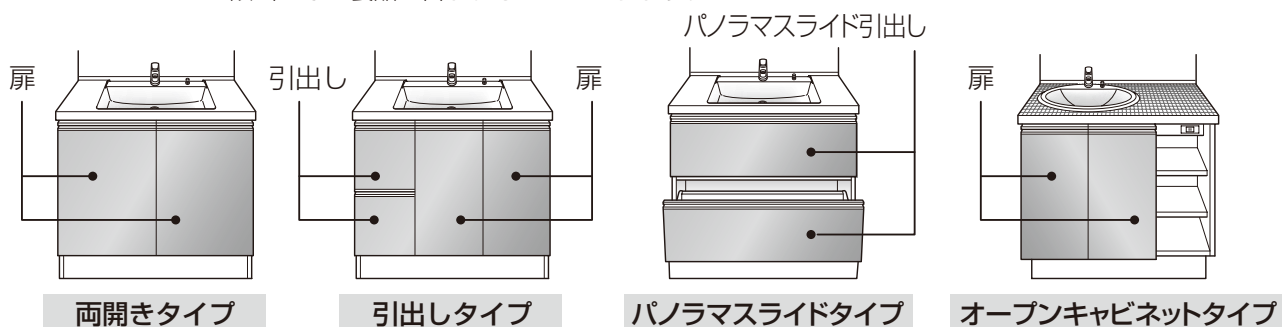
■ 建築基準法に基づくホルムアルデヒドの発散区分表示

キャビネット内のラベルに表記しているF☆印は、ホルムアルデヒドの拡散速度を等級区分したものです。
F☆☆☆☆は拡散量が最も少ない等級です。

※放散量は0ではありません。
そのため、キャビネット庫内や洗面の換気をおすすめします。

本体キャビネット例

※本書の製品図および説明は、ご購入の洗面化粧台とは組み合わせが異なったり、該当しない製品が含まれることがあります。



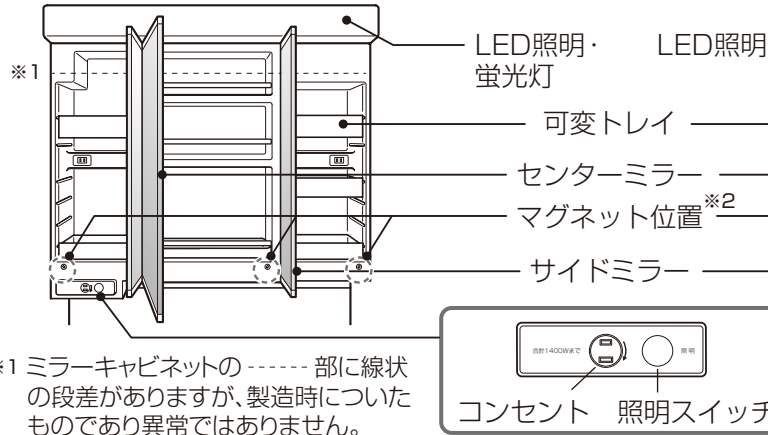
「安全上のご注意」は6～9ページ、
「品番表示位置・補修部品品番」は
26・27ページに記載しております。



ミラーキャビネット

くもりシャットミラーについては18ページ参照

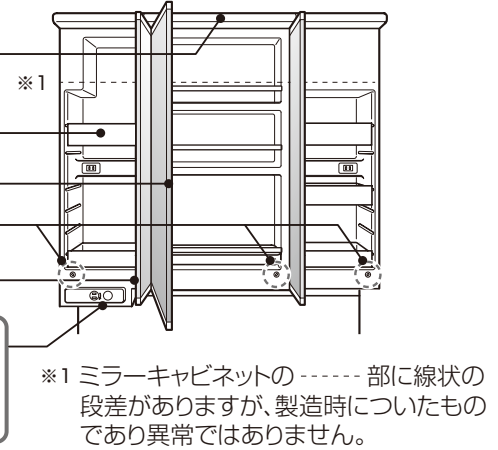
3面鏡 スタンダードLED照明・蛍光灯照明タイプ



※1 ミラーキャビネットの-----部に線状の段差がありますが、製造時についたものであり異常ではありません。

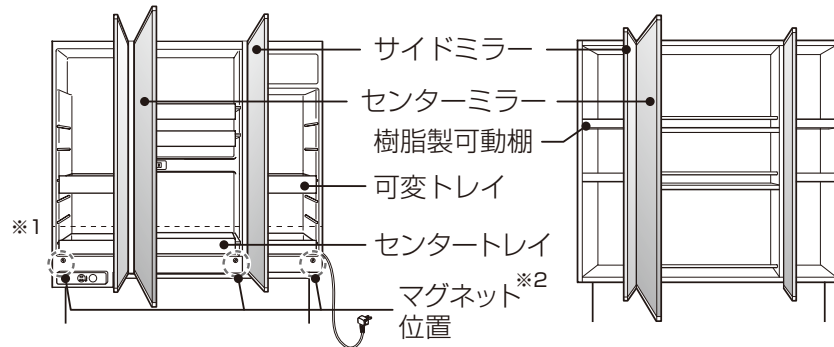
※2 センターミラー上部には、マグネットはついていません。

3面鏡 LED照明タイプ



※1 ミラーキャビネットの-----部に線状の段差がありますが、製造時についたものであり異常ではありません。

3面鏡 ツインラインLED照明タイプ

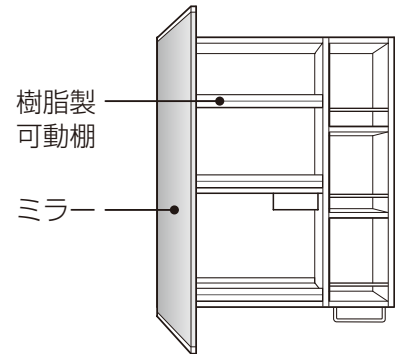


※1 ミラーキャビネットの-----部に線状の段差がありますが、製造時についたものであり異常ではありません。

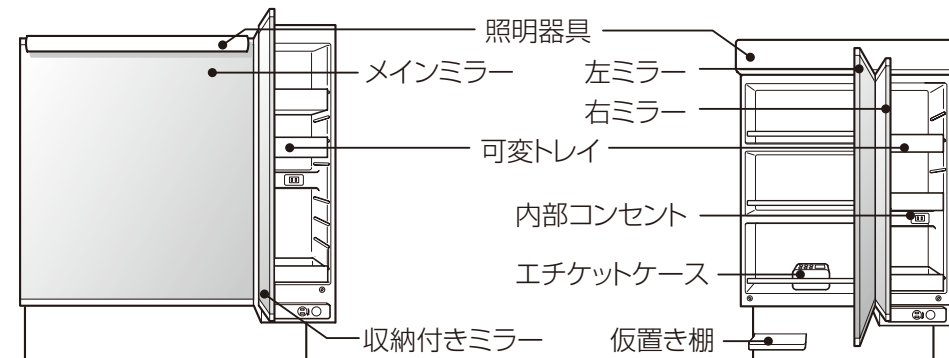
※2 センターミラー上部には、マグネットはついていません。

3面鏡 照明なし木製タイプ

オープン棚収納付1面鏡



2面鏡 スタンダードLED照明・蛍光灯・照明なしタイプ

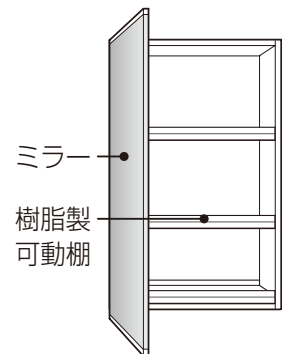


※イラストは2面鏡スタンダードLED照明タイプの場合です。

※照明なしタイプには照明器具はありません。

2面鏡 スタンダードLED・蛍光灯(幅600用)

収納付1面鏡



コンセント 照明スイッチ
＜照明ありの場合＞

コンセント
＜照明なしの場合＞

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。
(次は図記号の例です)



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



警告



分解禁止

●絶対に改造・分解・修理をしない

感電や故障の原因となります。
(修理のご相談はお買い求めの販売店へ)

●コンセントの表示容量を守る

表示容量を超えた場合、コンセント部及びコードが発熱して火災のおそれがあります。
※ミラーコンセント：合計1400 Wまで
オープン棚タイプ(キャビネット)：1500 Wまで

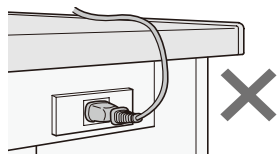
●スイッチ・コンセントに水をかけたりぬれた手でさわったりしない

スイッチ・コンセントがぬれた場合、感電や漏電のおそれがあります。

●電源コードを差したまま放置しない

コードが発熱して、火災のおそれがあります。

●コンセント使用時、電源コードをカウンター上面側に引っ張るように使わない



禁止

感電や火災の原因となります。

●コンセント使用時、電源コードが引出し・開き扉に挟まらないように使用する

コードが破損し、感電や火災の原因となるおそれがあります。

●外径31mm以上の電源プラグや栓刃が可動するプラグ付の電気機器は使用しない

液体がコンセント内に侵入し、感電・火災の原因となるおそれがあります。

●コンセント使用時、電源プラグに水がかかった場合はすぐにふき取る

コードを伝って水がコンセント内に侵入し、感電・火災の原因となるおそれがあります。



禁止

●ミラー扉の丁番には、潤滑油をささない

樹脂部品などが割れて、ミラーが落下し、けがをするおそれがあります。

●水栓から湯水を出したままにしない

水漏れ・水あふれなどの原因となります。



必ず守る

●ドライヤーやヘアアイロンなどは、十分に冷めてから収納する

近くの可燃物が発火したり、キャビネットが変形するおそれがあります。

●ランプは器具表示のものを使用する

間違った種類、ワット数のランプを使用すると、火災のおそれがあります。

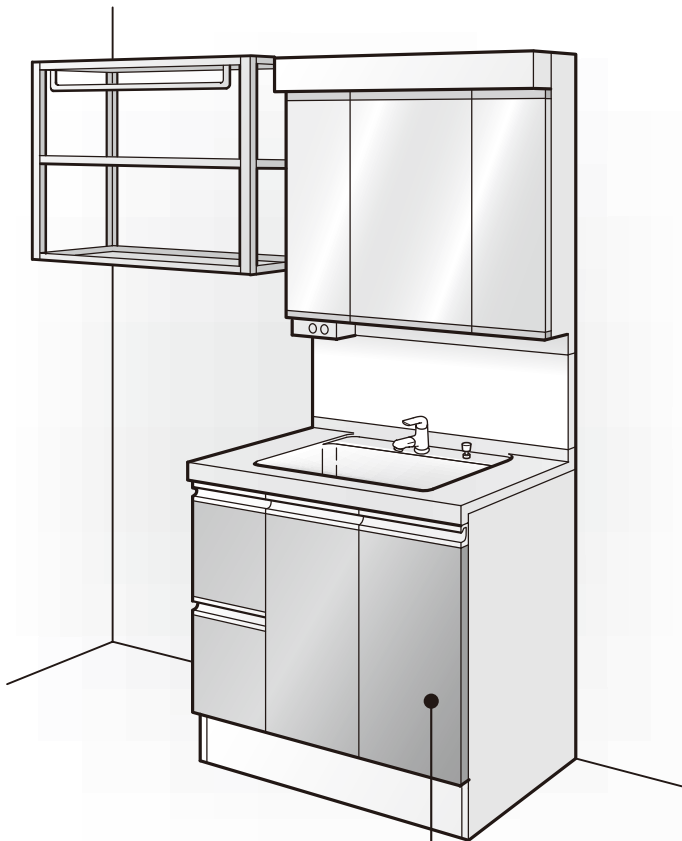
●扉・引出し前板が傾いたり、がたついているときは、固定ねじを締め直す

扉・引出し前板が落下し、けがをするおそれがあります。

●組み込まれる機器・水栓金具などについては、それぞれの取扱説明書および製品本体に表示されている事項を守る

使いかたを誤ると、思わぬ事故や故障の原因になることがあります。

⚠ 注意



■ 本体キャビネット

<div>⊘</div> <p>禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 引出しに足を乗せない レールの破損・転倒により、けがをするおそれがあります。 ● 棚に乗ったり、足をかけたりしない 棚が破損し、けがをするおそれがあります。 ● 物を入れ過ぎない 排水トラップや止水栓に物がぶつかり、水漏れの原因になります。 引出しからのみ出しに注意してください。
<div>!</div> <p>必ず守る</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 扉や引出しを開閉するときは、周囲の物にあたらないよう気をつける 扉・引出し前板をぶつけて、破損したり、けがをするおそれがあります。

■ 全般

<div>⊘</div> <p>禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 小さいお子様だけで使用しない 思わぬ操作をし、転倒などによりけがをするおそれがあります。 ● 固形または粉末の塩素系洗浄剤、漂白剤は使ったり、近づけたりしない 水や湿気に反応して発生するガスがステンレスなどの金属やゴムの腐食・劣化の原因となります。 保管の場所や方法に十分注意してください。その他の洗浄剤・漂白剤は使用上の注意をよく読んでお使いください。 ● 扉・ミラー扉や取っ手にぶら下がったり、もたれるなど大きな負荷をかけない 扉が外れて、けがをするおそれがあります。 ● 扉・ミラー扉を大きく開けすぎるなど無理な力をかけない 扉が外れて、けがをするおそれがあります。 ● 扉開閉時に丁番にさわらない 丁番に指をはさんでけがをするおそれがあります。特にお子さまにはご注意ください。
<div>!</div> <p>必ず守る</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 薬剤、洗剤類はそれぞれの注意表示に従う 破損して、けがをするおそれがあります。 ● 凍結が予想される際は、配管の水抜き操作を行う 凍結破損により、水漏れの原因になるおそれがあります。 ※操作について詳しくは水栓の取扱説明書を参照してください。 ● 収納重量（耐荷重）を必ず守る 破損・変形、収納物の落下により、けがをするおそれがあります。 収納重量は11ページ参照 ● ドライヤー、ヘアーアイロン、電動歯ブラシなどは、使用後や充電完了後、電源プラグを抜いて収納する スイッチの切り忘れなどによる発熱や火災のおそれがあります。 ● 棚受け・トレイは確実に奥まで差し込む 棚板・トレイが落下して、けがをするおそれがあります。

安全上のご注意

必ずお守りください



■ミラーキャビネット



禁止

- ミラーに手をついたり、もたれたりしない
ミラーが割れて、けがをするおそれがあります。
- ミラー扉の開閉時のがたつきが大きくなったり、ミラーサッシが破損したりした場合は、使用をやめる
ミラー扉が外れて、けがをするおそれがあります。
- 照明器具に水・湯をかけない
感電や漏電のおそれがあります。
- 照明器具・ミラーキャビネットの上に物を載せない
落下・破損して、けがをするおそれがあります。
- 点灯中および消灯直後にLED照明・蛍光灯にさわらない
やけどをするおそれがあります。
- LED照明部にぶら下がったり、力を加えない
照明器具やカバーが外れ、けがをするおそれがあります。
- LED照明部を長時間直視しない
目を傷めるおそれがあります。



必ず守る

- 洗顔・洗髪は必ずミラー扉を閉めて行う
ミラー扉を開いた状態で行うと、ミラー扉に頭があたり、けがをするおそれがあります。
- 蛍光灯を交換する場合は、照明スイッチを切ってから行う
感電のおそれがあります。

■天袋



禁止

- 天袋の上に物を載せない
落下事故のおそれがあります。

■水栓

詳しくは水栓の取扱説明書を参照してください。



禁止

- シャワーホースやホース引出し口に直接湯水をかけない
水漏れのおそれがあります。
※水受けタンク内にたまった水は定期的に抜いてください。(17ページ参照)
- 長期間シャワーホース内に滞留した水を飲用しない
長期間滞留した水は飲用に適さない場合があります。

■洗面ボール・カウンター



禁止

- 洗面ボール・カウンターの上に乗らない
洗面ボール・カウンターが破損し、けがをするおそれがあります。
- 洗面ボール・カウンターに固いものを落とさない
破損して、けがをするおそれがあります。
- 排水口に直接指を入れて清掃しない
内部の突起などでけがをするおそれがあります。



必ず守る

- 洗面ボールへ水をためるときは、水の出し方をストレート吐水にする
シャワー吐水でされた場合、波うちにより手前から水がこぼれるおそれがあります。
- つけおき洗い洗濯をする場合、ためた水の量を調整し、水があふれないようにする
あふれた水で、床・壁をぬらす原因となる場合があります。
- 塩素系洗剤によるつけおき洗いは洗面ボールで直接行わず、洗面器などを使用する
また、排水口に流したらその後、水を流して洗面ボールや排水管の洗剤を流しきる
洗面ボールや排水管を傷め、水漏れの原因となります。

〈ご参考〉洗濯物の重さ（当社調べ）

	乾燥時	洗濯脱水時
長袖ワイシャツ（混紡）	200g	約250g
半袖ワイシャツ（混紡）	160g	約200g
Tシャツ（綿）	150g	約200g
タオル（綿）	70g	約150g
バスタオル（綿）	300g	約500g
トレーナー（綿）	500g	約900g
ジーパン（綿）	500g	約1000g
スカート（混紡）	400g	約600g
子供用ズボン・スカート（混紡）	200g	約300g

※素材や脱水時間により差があります。
※ハンガーは1つ50gとしています。

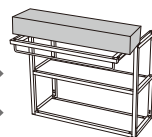
■ランドリーラック



禁止

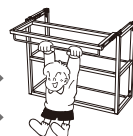
●スライドバーの上に物を置かない

落下・破損により、けがをするおそれがあります。



●スライドバーにぶら下がったり、寄り掛かったりしない

落下・破損により、けがをするおそれがあります。



●片側にだけ極端によせてつるさない

落下・破損により、けがをするおそれがあります。

収納重量は11ページ参照

■照明カバー



必ず守る

●照明カバーは確実に固定し、がたつきのないことを確認する

照明カバーの落下の原因となります。

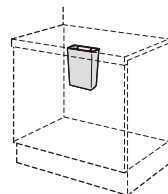
■水受けタンク



必ず守る

●水受けタンクが取り付けられている場合は水受けタンクを定期的を確認し、水がたまったら、水を捨てる

※水受けタンク内にたまった水は定期的に抜いてください。
（17ページ参照）



■給水・排水



必ず守る

●U管の清掃後、水抜きキャップを確実に締める（水抜きキャップは手締めする）

取り付け後、水漏れがないか確認する
水漏れの原因となります。

●配管周り（水栓金具と水道管の接合部など）の水漏れや、がたつきがないかを定期的（年2回）に確認する

水漏れ・キャビネットの膨れなどの原因となります。

■扉・引出し前板



必ず守る

●引出し前板ねじを締め付けるときは、手回しドライバーを使用する

電動ドライバーなどを使用すると、ねじが空回りし、引出し前板が落下して、けがをするおそれがあります。

使用上のお願い

■全般

- ミラーキャビネットやミドルパネルに塩ビ製吸着盤を長時間付けない
吸着盤に含まれる成分により、変形・変色するおそれがあります。
- 研磨剤入りの洗剤やナイロンたわしなどでの清掃はしない
製品表面に傷がつくおそれがあります。
※特にくもりシャットミラーは、ミラー表面に柔らかい吸水膜をコーティングしていますので注意してください。
- シンナーなどの有機溶剤、強酸、強アルカリ性洗剤やトイレ用洗剤は使用しない
漏水や変色・破損・表面劣化の原因となります。
※みがき粉・シンナー・アセトン・カビとり剤・ベンジン・酸性洗剤は使用できません。
- 収納部やミラー扉に化粧品などがついた場合はすぐにふき取る
放置しておくと、プラスチック表面にしみこんで破損・変形・変色することがあります。
※化粧品などは、必ずトレイの上に保管してください。
※収納部最下段には必ずトレイを設置してください。

- 木部に水をかけたり、ぬれたまま放置しない
膨れや変形の原因となります。
- ドライヤーの熱風を直接あてない
変形・変色の原因となります。
- 金属類を放置しない
ヘアピン・かみそりなどを放置しないでください。
もらいサビの原因となります。
- ストーブ・ヒーターなどを近づけない
変形・変色の原因となります。
- 収納物は片寄りなく荷重が均等になるように入れる
片寄っていると本体底板、引出し箱などの変形、破損のおそれがあります。
- 騒音を発生するものを収納しない
反響して大きな音になることがあります。
- 直射日光が当たる場合は、必ずカーテンなどで遮る
変色の原因となります。
- ラジオの雑音、テレビのちらつきなどの電波障害が発生する場合、テレビ・ラジオの距離を離したり、位置や向きを変えてみる

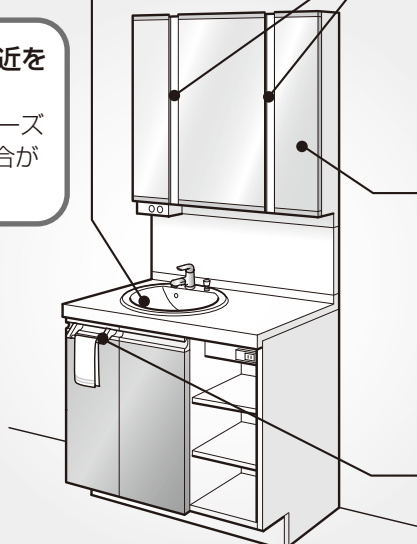
- 殺虫剤、シンナー、毛染液、うがい薬(ヨード系)、化粧品(特にマニキュア除光液)などがついた場合はすぐにふき取る
※ついたまま放置すると、扉やキャビネット、洗面ボールが変色するおそれがあります。

■カウンター・洗面ボール

- 刃物や先端が鋭利な物を使用しない
傷の原因となります。
- 水を長時間ためる場合は洗面器などを使用する
水を長時間ボールに直接ためたままにしておくと、水が少しずつ抜けて水位が下がります。
- フロートタイプでは、カウンターに寄りかからない
強く寄りかかると、多少のたわみが生じます。

■引出し

- 取っ手の中央付近を持って開閉する
端部を持つとスムーズに開閉しにくい場合があります。



■LED照明

- LED照明部につかまるなど大きな力をかけない
破損の原因となります。
- LED照明部に水や洗剤をかけない
すきまから内部に侵入し、変色の原因となります。
※付着した場合はすぐにふき取ってください。
- LED照明部カバーを外さない
内部へのほこりの浸入などにより、変色や暗くなる原因となります。

■ミラー くもりシャットミラーについては18ページ参照

- 水滴はすぐにふきとる
ミラーの腐食の原因となります。
- ドライヤーの熱風を直接ミラーに当てない
くもり止め、汚れ防止の効果の低下の原因になります。

■タオルバー

- タオルはよくしぼってから掛ける
本体キャビネット・扉の膨れの原因となります。
- タオルバーをつかんで、扉・引出しを開閉しない
タオルバー破損の原因となります。

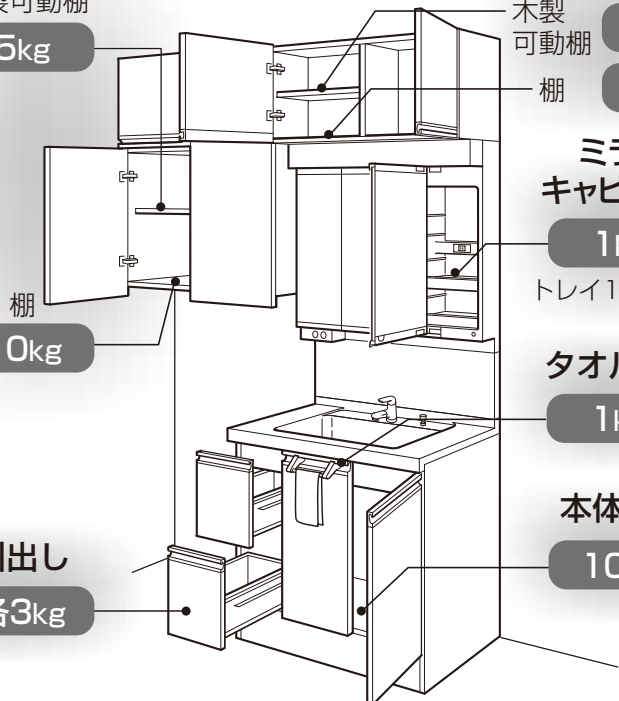
収納重量（耐荷重）

太字の数字は、収納重量（物を均等に載せた場合）を表しています。

ミドルキャビネット

木製可動棚

5kg



本体用天袋

木製可動棚

5kg

棚 **10kg**

ミラー
キャビネット

1kg

トレイ1段あたり

タオルバー

1kg

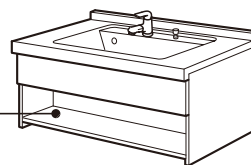
本体底板

10kg

フロートタイプ

棚

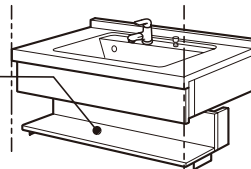
5kg



Wall to Wallタイプ

ニースペース棚

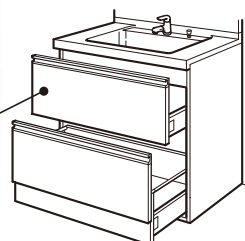
10kg



パノラマ
スライド引出し

各10kg

※フロート引出し
タイプ共通



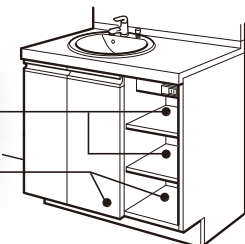
オープンキャビネット

木製可動棚

3kg

本体底板

計10kg

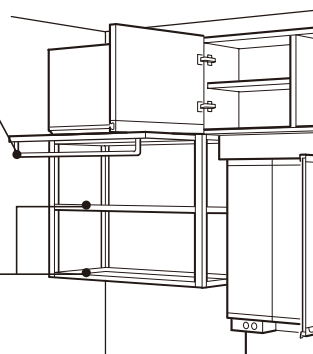


ランドリーラック

5kg

バランスを考え、
極力中央部分に
吊してください。

5kg



オープン棚収納付1面鏡 （タオルバー付）

樹脂製可動棚

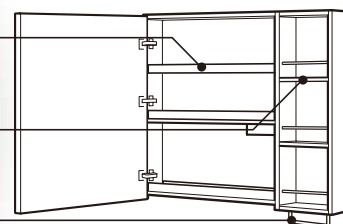
2kg

木製固定棚

2kg

タオルバー

1kg



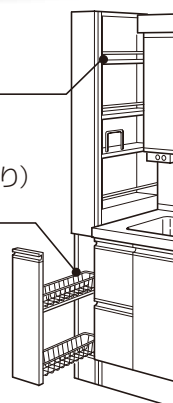
サイドキャビネット

棚（1段あたり）

1kg

引出し（1段あたり）

2kg



木製可動棚

3kg

棚

5kg

網かご

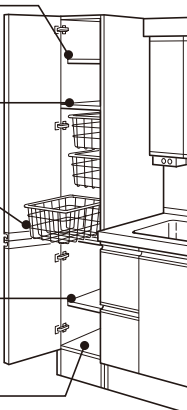
各1kg

木製可動棚

3kg

棚

5kg



木製可動棚

3kg

棚

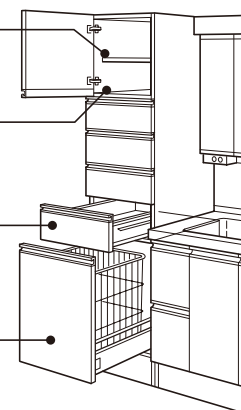
5kg

引出し

各3kg

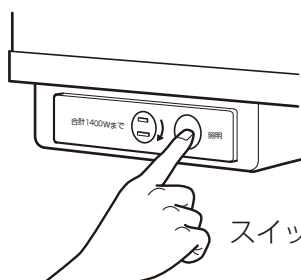
引出し

3kg



洗面化粧台を使う

照明を点灯する



スイッチを押す。

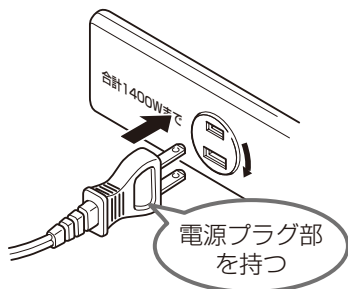
LED照明について

LEDは蛍光灯などの一般光源と比較してばらつきがあるため、個々のLEDで発光色・明るさが異なる場合があります。

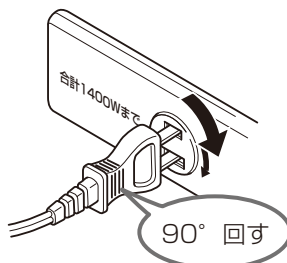
コンセントを使う

コンセントは、回転式です。

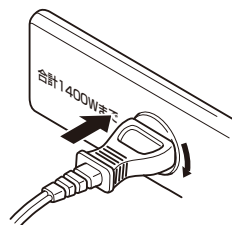
1 軽く差し込む。



2 右に回す。

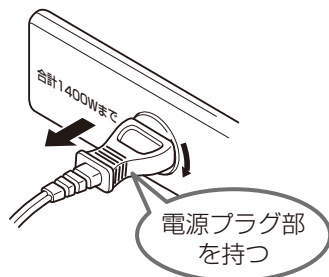


3 奥まで差し込む。



抜くときは…

まっすぐ引き抜く。



警告

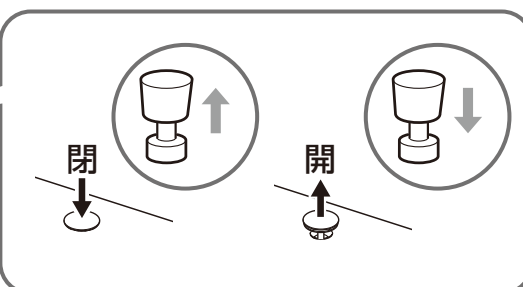
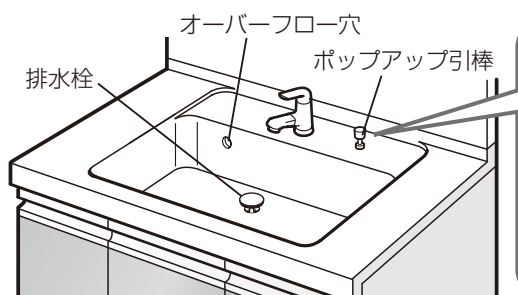


禁止

- コンセントの表示容量を超える電気器具を使わない
表示容量を超えた場合、コンセント部およびコードが発熱して火災のおそれがあります。

排水栓を開閉する

ポップアップ引棒を上に引くと排水栓が下がり、押すと上がります。



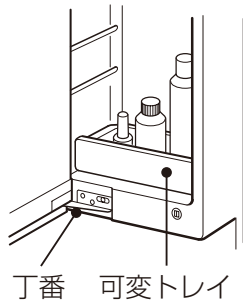
※大量に泡を流すとオーバーフロー穴から泡が出ることがありますが、異常ではありません。

変色・変形・破損の原因となります

●化粧品などは、必ずトレイの上に保管する

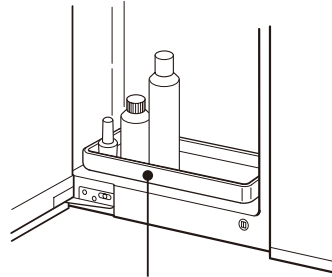
収納部やミラー扉に化粧品などが付いた場合はすぐふき取ってください。

2面鏡・3面鏡



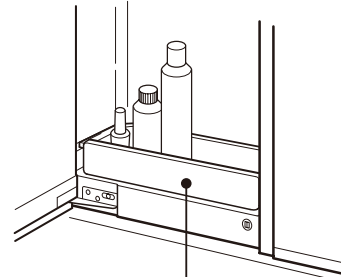
丁番 可変トレイ

3面鏡 (スタンダードLEDタイプ・ LEDタイプ・蛍光灯タイプ)



クレンジングトレイ

3面鏡 (ツインラインLEDタイプ)



センタートレイ

※ツインラインLEDタイプにはクレンジングトレイは付属しません。
※収納部最下段には必ずトレイを設置してください。



化粧品などをこぼした場合は、
すぐに水ぶきしてください。

付着したままにしておくと
変色・変形・破損の原因となります。

※ミラー扉の開閉時、摩擦で丁番付近に細かい黒い粉が発生しますが、異常ではありません。

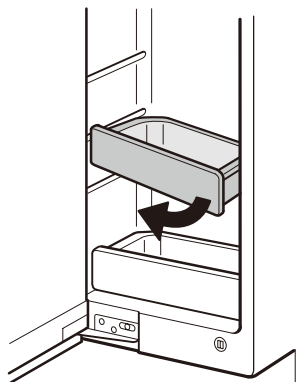
トレイを取り外す

汚れたときに取り外して洗うことができます。

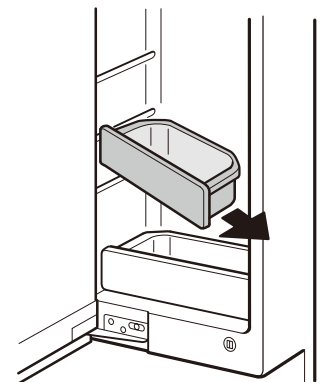
1 トレイを手前に引き出す。



2 ミラーの反対側を
手前に回転させる。



3 引き出す。



取り付けは、取り外しと
逆の手順で行ってください。

水・お湯を出す

- 詳しい取扱方法は水栓の取扱説明書を参照してください。
- タッチレス水栓の使いかたは、製品に付属の説明書をご参照ください。

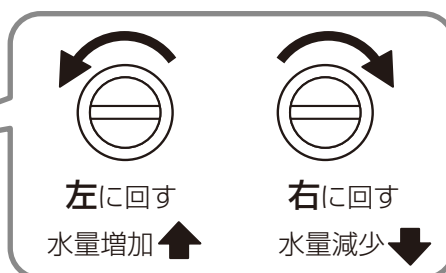
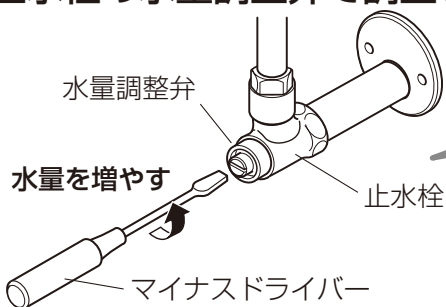


Q 水の出が悪い

A 止水栓もしくは吐水口に原因があります
下記の手順に従い、作業を行ってください

※貯湯式給湯器の場合は、圧力が低いために湯の出が悪くなる場合があります。

1 止水栓の水量調整弁で調整する



改善しなければ

2 水栓の吐水口を掃除する



改善しなければ



取り外しかたや部品は
水栓によって異なります。
詳しくは、水栓の取扱説明書
を参照してください。

3 裏表紙に記載の修理ご相談窓口に連絡をする

Q 水はねが気になる

A 止水栓を絞って流量を調節してください

洗面ボール・カウンター

日常

洗面ボール

水でさっと洗い流す

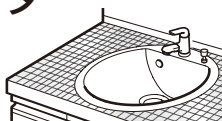
せっけんや歯磨き粉を使ったあとは、水で洗い流し、かすや飛び散りを残さないようにしましょう。

カウンター

乾いた布で水滴をふき取る

タイル調カウンター

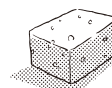
汚れが目地部にたまった場合は目地部をふき取るようにしてください。



洗面ボール・カウンターの
汚れが落ちない場合は

スポンジに浴室用洗剤(中性)やハンドソープをつけて洗う
洗剤が残らないようにしっかりと洗い流してください。

※研磨剤入りの洗剤・ナイロンたわし
などでの清掃はしないでください。



週1度

排水口

歯ブラシで
こすり落とす



⚠ 注意



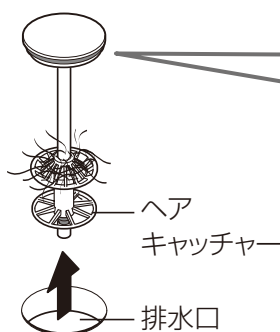
禁止

●排水口に直接指を入れて清掃しない
内部の突起などでけがをするおそれ
があります。

ヘアキャッチャー

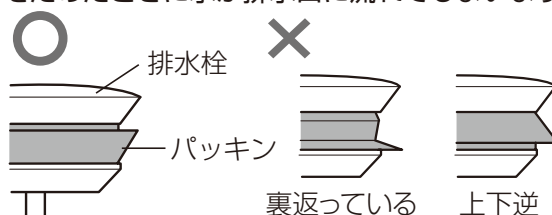
取り外してごみ
を取り除く

ヘアキャッチャーは、ごみ
の流出による排水管のつま
り防止と、コンタクトレン
ズなどの流出防止のための
部品です。



排水栓のパッキンを確認！

パッキンが正しく取り付けにあるか確認してください。
正しく取り付けられていないと洗面ボールに水
をためたときに水が排水口に流れてしまいます。



半年に
1度

排水管

排水管用洗浄剤で
洗浄する



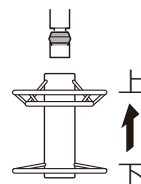
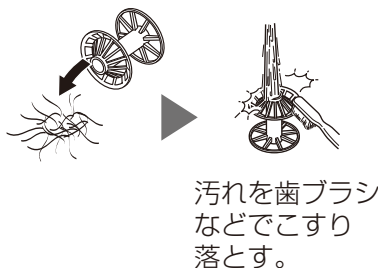
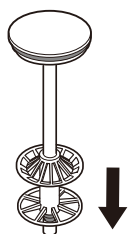
腐食の原因！

洗浄した後、大量の水でしっかり洗い流す
洗浄剤が洗面ボールや排水管の中に残っていると
腐食の原因となります。
洗浄剤の使用上の注意をよく読んでお使いください。

洗面ボール・カウンター

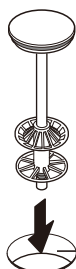
ヘアキャッチャーのごみを取り除く

- 1 ヘアキャッチャーを取り外す。
- 2 ごみを取り除く。
- 3 ヘアキャッチャーを排水栓に差し込む。



上下逆に取り付けると、オーバーフロー穴からの排水の流れが悪くなるおそれがあります。

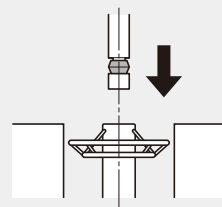
- 4 排水栓を排水口に差し込む。



ポップアップ引棒を操作し、排水栓が上下に動作するか確認してください。

排水口

ヘアキャッチャーだけが排水口に落ちた場合、排水栓の軸をヘアキャッチャー中心の穴に合わせて差し込んでください。



Q 排水（水抜け）の流れが悪い

- A ヘアキャッチャーもしくは排水トラップに原因があります
下記の手順に従い、作業を行ってください



- 1 ヘアキャッチャーのごみを取り除く

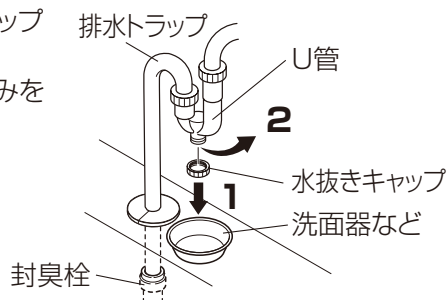


改善しなければ

- 2 U管のごみを取り除く

水抜きキャップをゆるめた際、U管に残っている水が出るため、洗面器など水を受けるものを用意してください。

- 1 水抜きキャップを外す。
- 2 U管からごみを取り除く。



⚠ 注意



必ず守る

- U管の清掃後、水抜きキャップを確実に締める（水抜きキャップは手締めする）取り付け後、水漏れがないか確認する
水漏れの原因となります。



禁止

- 清掃時に排水トラップ・封臭栓を取り外さない
水漏れ、キャビネットの膨れなどの原因となります。

水栓・排水周り・水受けタンク

日常

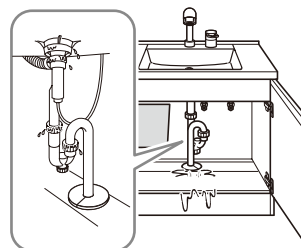
水栓

一日の終わりにからぶきする



排水周りの水漏れ点検をする

給排水接続部に外れや、ずれがないか確認する

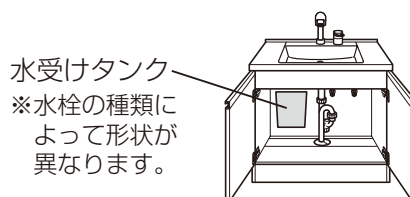


月1度

水受けタンク(タッチレス水栓・シングルレバーシャワーの場合のみ)

水受けタンクがある場合は、
たまっている水を捨てる

水受けタンクは、シャワーホースからのつたい水を受けたり、ホース接続部の劣化による漏れ水を受けるためのものです。



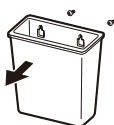
※イラストは
両開きタイプ。

水受けタンク
※水栓の種類によって形状が異なります。

取り外し

引出しがあるタイプは22ページを参照し引出しを外してください。

- 1 水受けタンクを上方に持ち上げ、ねじから外す。
- 2 水受けタンクを手前に移動させる。



取り付けは、取り外しと逆の手順で行ってください。

※シャワーホースを数回引き出し、水受けタンクの取付状態が安定し、がたつかないことを確認してください。
(シャワーホースの動きに合わせて水受けタンクが傾くことがあります、異常ではありません。)

⚠ 注意



必ず守る

- 水受けタンクを定期的を確認し、水がたまったら、水を捨てる
水漏れのおそれがあります。
※1/3程度水がたまったら水を捨ててください。


Q 水受けタンクに頻繁に水がたまる(タッチレス水栓・シングルレバーシャワーの場合のみ)

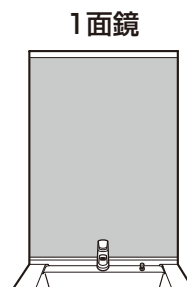
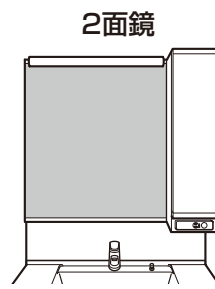
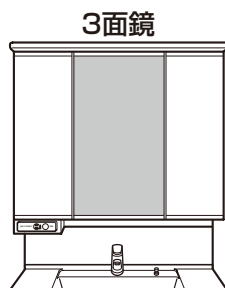
水受けタンクに頻繁に水が溜まる場合は、製品に付属の説明書を参照してください。

それでも改善しない場合は、修理ご相談窓口(裏表紙)にお問い合わせください。



ミラー・くもりシャットミラー

くもり止め効果を施した「くもりシャットミラー」は右図の
部分です。
 一般的なミラーとはお手入れ方法が異なります。
 (くもりシャット付タイプのみ)




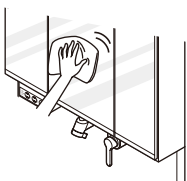
日常

ミラーキャビネット

- 1 収納棚に化粧品が付いた場合、柔らかい布ですぐにふき取る。
- 2 トレーを取り外し、中性洗剤で洗う。取り外しかたは、13ページを参照。

週1度

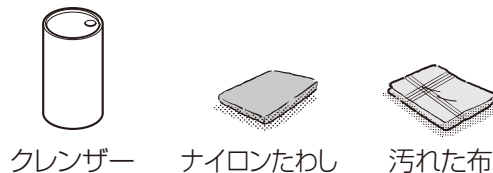
ミラー・くもりシャットミラー

- 1 無色透明な食器用洗剤(中性)を水で5倍に薄める。

- 2 1を柔らかいきれいな布かスポンジに含ませ、ミラー全体を軽くふく。
- 3 水を含ませた柔らかいきれいな布で、洗浄液をきれいにふき取る。
- 4 乾いた柔らかいきれいな布でからぶきをする。


以下の洗剤や道具は、ミラーの表面を傷つけるおそれがあります。使用しないでください。

- ミラー表面に傷がついた場合は補修できません。
- 部品の交換(有料)になります。
- 修理ご相談窓口(裏表紙)にお電話でご相談ください。

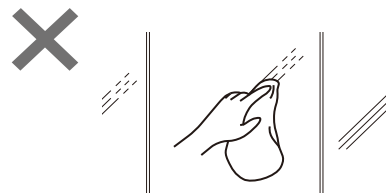
× 使えない洗剤・道具



くもりシャットミラー

「くもりシャットミラー」はミラーの表面に水あかなどの汚れがつくとくもり止め効果が低下します。

指先で強くこすらないでください。





くもり止め効果を保持するため、
以下のことをお守りください

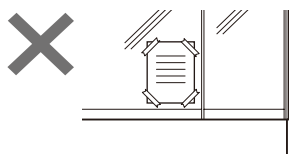
くもりシャットミラー

●液体うがい薬・毛染液・化粧品などを付着させない

付着した場合、ぬれたタオルですぐにふき取ってください。
くもり止め効果の低下や変色・変形の原因になります。

●ミラー表面に、テープ・シール・ジェル状の飾り、
吸盤などを貼らない

ミラー表面が変色（着色）したり、粘着剤により
くもり止め効果がなくなります。



●蒸気が触れ続けるような使用はやめる

くもりが発生する場合があるので、ミラー表面を
きれいなタオルでふいてください。

●傷がついたところを強くこすらない

傷の部分から樹脂膜がはがれるおそれがあります。

●お風呂の蒸気などを急激に付着させない

一時的にくもりが発生することがあります。

※くもりシャットミラーのしくみは2ページを参照してください。

Q くもりシャットミラーのくもり止めの効果が落ちてきた

A 表面に水あかななどの汚れがつくと、くもりやすくなります
18ページのお手入れ方法にしたがって、汚れをふき取って
ください



Q うがい液などの色がついてしまった

A 一度色がついてしまうと取れません（特に毛染液）
ただし、濃さや時間によっては取れる場合があります

ミラー（くもりシャットなし）の場合

汚れがついたら、すぐに水ぶきする。落ちない場合は食器用洗剤（中性）を柔らかい布につけてふく。

くもりシャットミラーの場合

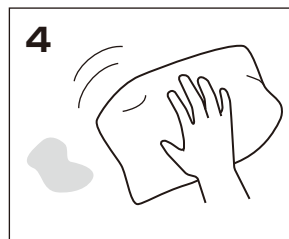
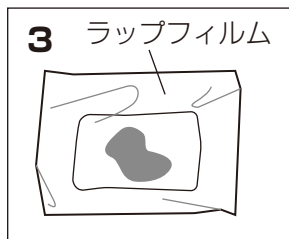
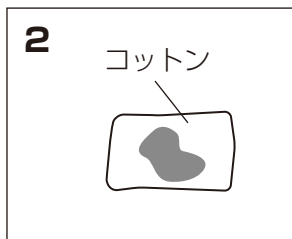
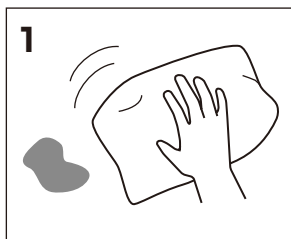
1 ミラー表面のうがい液や毛染液などがついた
ところを無色透明な食器用洗剤（中性）を5倍に
薄め、きれいな布につけて、軽くふく。
（指先などで強くふかない。）

2 無色透明な食器用洗剤（中性）を5倍に薄めた
ものをコットンに含ませ、液（色）のついた
ところに貼る。

3 その上をラップフィルムでおおう。

4 約1時間放置後、ラップフィルム・
コットンを取り外し、水をふくんだ
きれいな布でふく。

5 2～4を繰り返す。



取れない場合、部品の交換（有料）になります。修理ご相談窓口（裏表紙）にお電話でご相談ください。

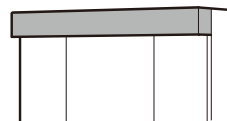
照明器具

年1度

■スタンダードLED照明タイプ・蛍光灯照明タイプ

照明カバー 照明カバーを取り外し、スポンジに食器用洗剤(中性)をつけて、洗うそのあと、水洗いし、からぶきする

蛍光灯 固く絞った柔らかい布で水ぶきする



■LED照明タイプ・ツインラインLEDタイプ

照明カバー一部は固く絞った柔らかい布でからぶきする



お願い 照明カバーを外さないでください。

Q 照明が暗くなってきた

A ■LED照明タイプ

裏表紙に記載の修理ご相談窓口に連絡をする

LED照明が故障の場合は、器具交換となります。

※LED照明は照度が初期に比べて約70%に低下するまでの時間(約4万時間)を寿命としています。



■蛍光灯照明タイプ

蛍光灯を交換する

2・3面鏡 交換可能管球



家庭用直管蛍光灯・スタータ形 20形 管長580mm

警告



必ず守る

●ランプは器具表示のものを使用する
間違った種類、ワット数のランプを使用すると、火災のおそれがあります。

Q 照明が点灯しない

A ■LED照明タイプ

1 照明スイッチを入れ直す (静電気などのノイズにより保護装置が作動したため)



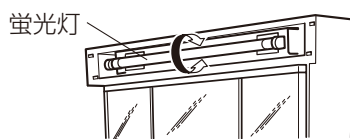
それでも点灯しなければ

2 電源を切り、裏表紙に記載の修理ご相談窓口に連絡をする

LED照明が故障の場合は、器具交換となります。

■蛍光灯照明タイプ

1 蛍光灯の角度を直す



それでも点灯しなければ

2 蛍光灯を交換する 2・3面鏡 交換可能管球 家庭用直管蛍光灯・スタータ形 20形 管長580mm

警告



必ず守る

●ランプは器具表示のものを使用する
間違った種類、ワット数のランプを使用すると、火災のおそれがあります。

照明カバーを取り外す

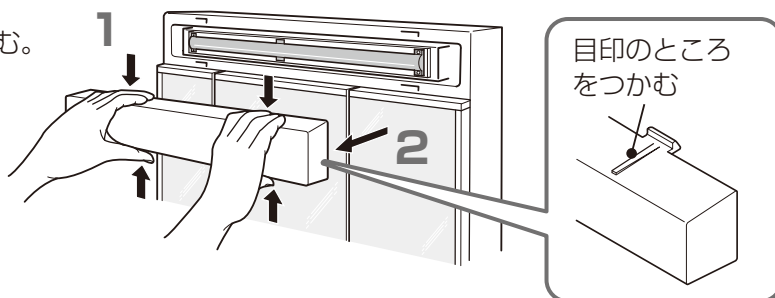
■3面鏡スタンダードLED照明・蛍光灯照明タイプ

■2面鏡蛍光灯（幅600用）

取り外し

1 照明カバーの上面と下面を軽くつかむ。

2 まっすぐ取り外す。



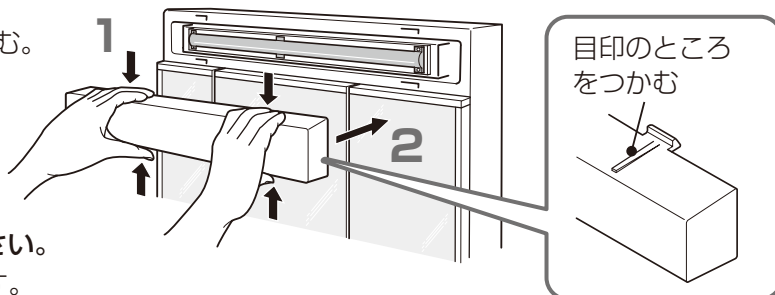
取り付け

1 照明カバーの上面と下面を軽くつかむ。

2 まっすぐ押し込む。

お願い

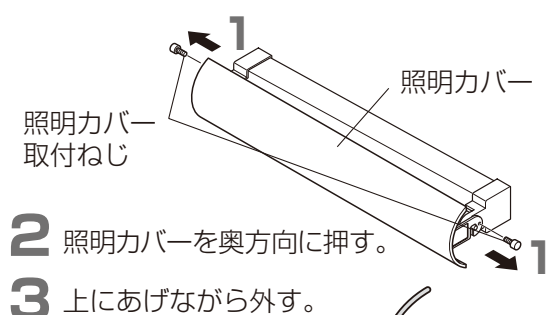
照明カバーを確実に固定してください。
照明カバーの落下の原因となります。



■2面鏡蛍光灯タイプ

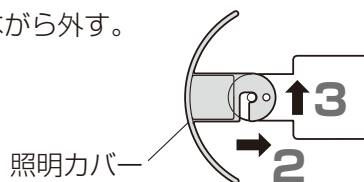
取り外し

1 照明カバー取付ねじ（左右2か所）を外す。



2 照明カバーを奥方向に押す。

3 上にあげながら外す。

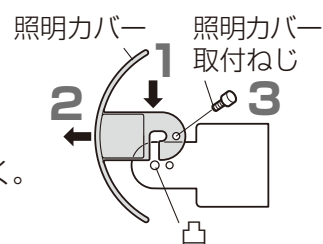


取り付け

1 照明器具の凸部と、照明カバーの切欠きをあわせて、下におろす。

2 照明カバーを手前にひく。

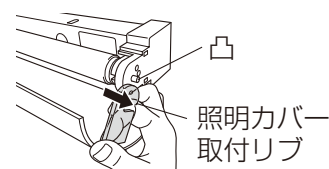
3 照明カバー取付ねじの穴をあわせて、ねじを取り付ける。
（そのとき、角度にあわせて、ねじをねじ穴に）
合わせて取り付けてください。



お願い

照明カバーを確実に固定してください。
照明カバーの落下の原因となります。

※照明の上方に天袋などがあるときは、照明器具の凸部をよけるように、照明カバー取付リブを外側に広げて、取り付け・取り外ししてください。



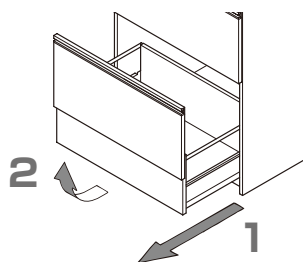
キャビネットの調整

引出しを取り外す／取り付ける

■ストッパーなしタイプ

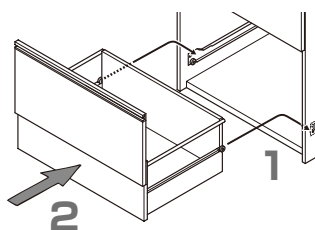
取り外し

- 1 いっぱいまで引き出す。
- 2 斜めに上げて取り外す。

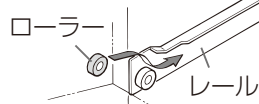


取り付け

- 1 引出し箱のローラーをレールのローラーの奥に下ろす。
- 2 奥に押す。



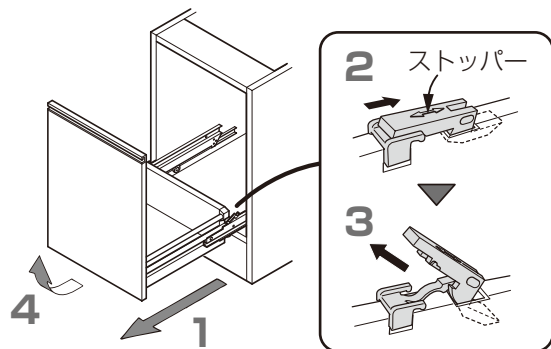
引出しのローラーをレールにすべりこませる



■ストッパー付タイプ

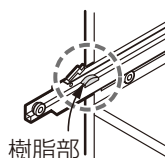
取り外し

- 1 いっぱいまで引き出す。
- 2 ストッパーを後方に押す。
- 3 ストッパーを引き抜く。
- 4 斜めに上げて取り外す。

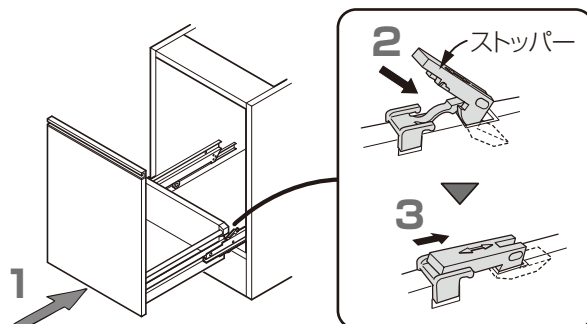


取り付け

- 1 ストッパーを外した状態で、引出しをレールにのせ、軽く押し込む。
- 2 ストッパーを差し込む。
- 3 ストッパーを前方に引く。

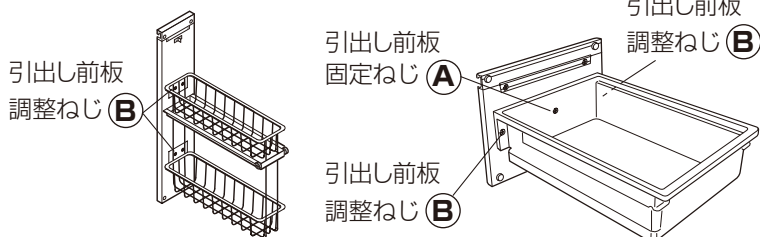


引出しのローラーがレールの樹脂部を越えるまで押し込む



引出し前板の調整のしかた

■引出し



引出し前板ががたつく

固定ねじ (A)、調整ねじ (B) (左右2か所) を締め直す。

上下調整

- ① 引出し前板固定ねじ (A) を外す。
- ② 引出し前板調整ねじ (B) をゆるめ、引出し前板の上下位置を修正する。

⚠ 注意



必ず守る

●引出し前板のねじを締め付けるときは、手回しドライバーを使用

電動ドライバーなどを使用すると、ねじが空回りし、引出し前板が落下して、けがをするおそれがあります。

傾き調整

引出し前板固定ねじ (A) および、引出し前板調整ねじ (B) をゆるめ、傾きを調整する。

引出しを抜いて調整した場合は、サイズが同じでも必ず引出しを各々元の場所に戻してください。



■スライド引出し・パノラマスライド引出し

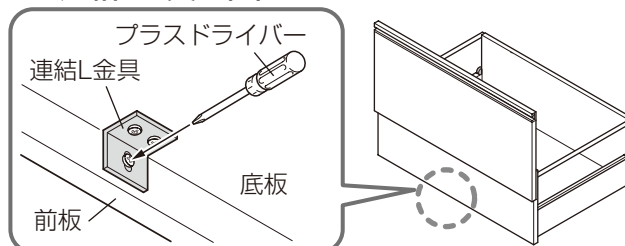
引出し前板ががたつく

引出し底板と前板との連結L金具のねじを締め直す。

引出し前板が傾いているとき

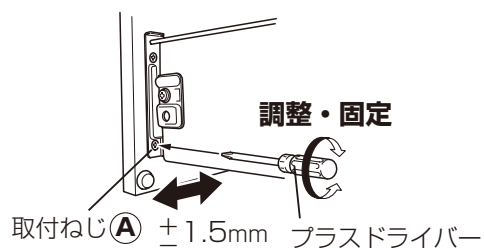
- 1 引出し底板と前板との連結L金具を外す。
- 2 引出し前板の位置を調整する。

連結L金具の位置



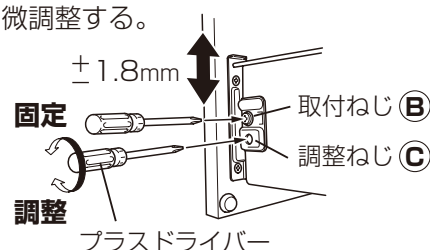
左右調整

取付ねじ ①A をゆるめて、左右に微調整する。



上下調整

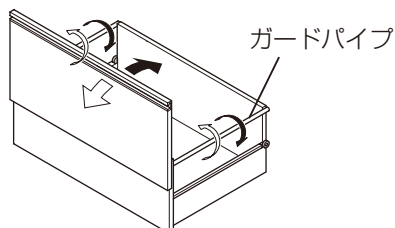
取付ねじ ②B をゆるめて、調整ねじ ③C で上下に微調整する。



傾き調整

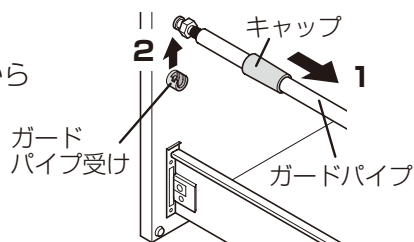
ストッパーなしタイプ

取付ねじ ④B をゆるめてガードパイプを回し、前板の傾きを微調整する。



ストッパー付タイプ

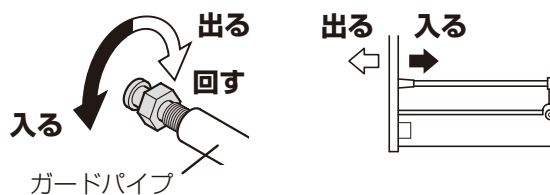
- ① キャップを外し、ガードパイプ受けからガードパイプを取り外す。



- ② ガードパイプの先端を回し、ガードパイプの長さを微調整する。

お願い

回しすぎると、引出しのすき間の原因となりますので、ご注意ください。



- ③ ガードパイプをガードパイプ受けに取り付け、キャップを元に戻す。

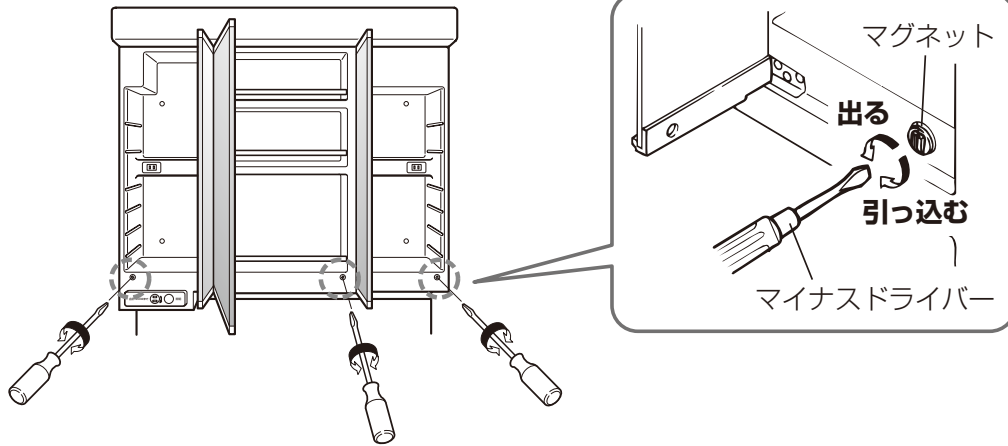
- 3 ゆるめたねじを締め直し、引出し底板と前板を連結L金具で固定する。

キャビネットの調整

ミラーがしっかり閉まらない・ミラーの面に段差がある

マグネットの飛び出し量を調整する

3面鏡 照明なし木製タイプの場合は、調整方法が異なります。
下記の「扉の調整がしたい」を参照してください。



扉の調整のしかた

丁番のねじで調整する



丁番は2種類あります。
丁番の種類によって調整する
ねじが異なります。
下表をご確認の上、調整を行って
ください。

警告



必ず守る

- 扉・引出し前板が傾いたり、
がたついているときは、
固定ねじを締め直す
扉・引出し前板が落下して、
けがをするおそれがあります。

扉の 状態	左右に傾いた	扉が前後に傾いた	扉が下がってきた
調整 方法	 プラス ドライバー	 B	 C
	 A	 B	 C
	① A を回すと矢印の方向に動く	② B をゆるめて扉を前後に移動 させ、しっかり締める	③ C をゆるめて扉を上下に移動 させ、しっかり締める

こんなときは・・・

お問い合わせの前に以下の手順に従い、確認を行ってください。

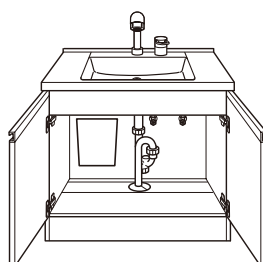
1



解決しなければ



2



3



3ページの「よくあるお問い合わせ」・
下記の「こんなときは・・・」を読み、
該当する内容がないか確認する。

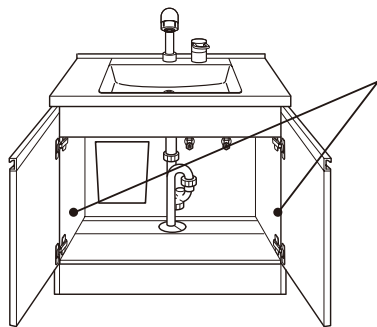
26・27ページの「品番表示位置・
補修部品品番」で製品の品番を
確認する。

裏表紙に記載の修理ご相談
窓口で電話する。

部位	こんなときは・・・	対処方法	参照 ページ
水栓	シャワーの切れが悪い	ストレーナー・散水板を流水で洗う	水栓 説明書
	シャワーホースの収納が固い、 しにくい	ホース根元に手を添えて収納する	水栓 説明書
	水の出が悪い	1 止水栓を開く	14
		2 吐水口を掃除する	14
	水はねが気になる	止水栓の流量調節をおこなう	14
	水受けタンクに頻繁に水がたまる	裏表紙に記載の修理ご相談窓口で連絡する	17
排水口	排水栓を閉めても水がたまらない	排水栓のパッキンを確認する	15
	排水(水抜け)の流れが悪い	1 ヘアキャッチャーのごみを取り除く	16
		2 U管のごみを取り除く	16
ミラー	くもりシャットミラーがくもる	鏡表面を水で薄めた食器用洗剤(中性) をつけた柔らかいきれいな布でふく	18
	ミラーがしっかり閉まらない、 面段差がある	マグネットの飛び出し量を調整する	24
LED照明	LEDが暗くなってきた	裏表紙に記載の修理ご相談窓口で連絡する	20
	LEDが点灯しない		
蛍光灯	蛍光灯が点灯しない	1 蛍光灯の角度を直す	20
		2 蛍光灯を交換する	20
本体 キャビネット	扉・引出し前板が傾いている	ドライバーを使って調整する	22 24

品番表示位置と補修部品品番

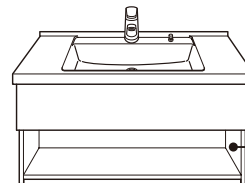
本体キャビネット



品番表示位置

左右どちらかの側面

フロートタイプ



品番表示位置

右側面

排水栓

奥行き450mmサイズ



パッキン

CQ75RKM03KP

排水栓

CQ75RKM03X



ヘアキャッチャー

CQ7KHSS01

奥行き530mmサイズ



パッキン

CQ75DKKD01P

排水栓

CQ75DKKD01



ヘアキャッチャー

CQ7KHSS01

幅600用サイズ



パッキン

CQ90CS1P

排水栓

CQ75RKM03



ヘアキャッチャー

CQ7KHSS01

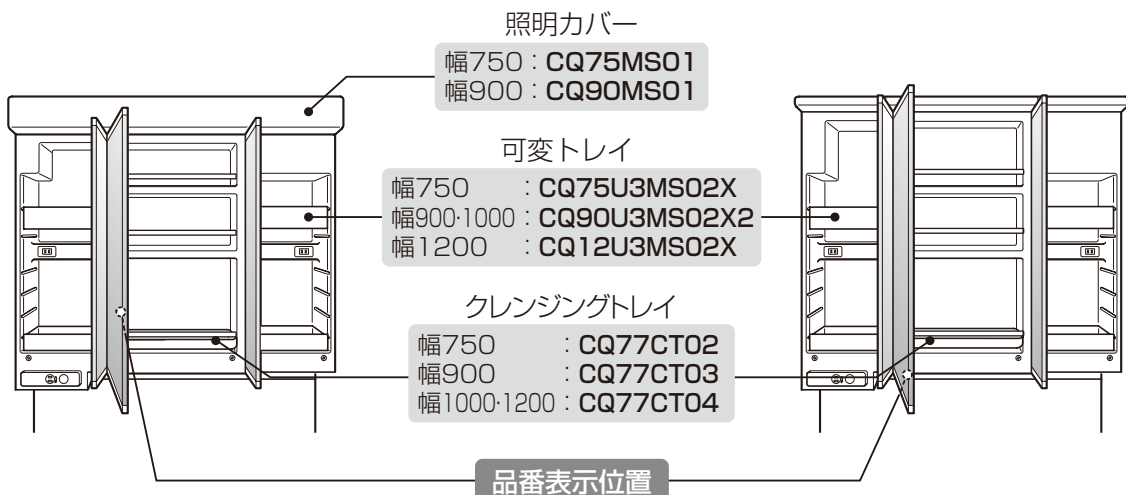
水栓

※水栓金具の詳細・品番ラベルは、水栓金具取扱説明書を確認してください。

ミラーキャビネット

3面鏡 スタンダードLED照明・蛍光灯照明タイプ

3面鏡 LED照明タイプ



照明カバー

幅750 : CQ75MS01

幅900 : CQ90MS01

可変トレイ

幅750 : CQ75U3MS02X

幅900・1000 : CQ90U3MS02X2

幅1200 : CQ12U3MS02X

クレンジングトレイ

幅750 : CQ77CT02

幅900 : CQ77CT03

幅1000・1200 : CQ77CT04

品番表示位置

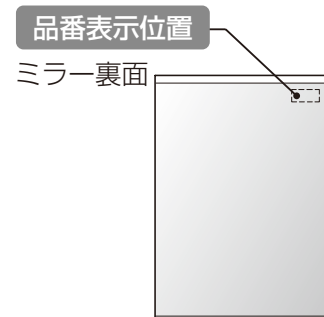
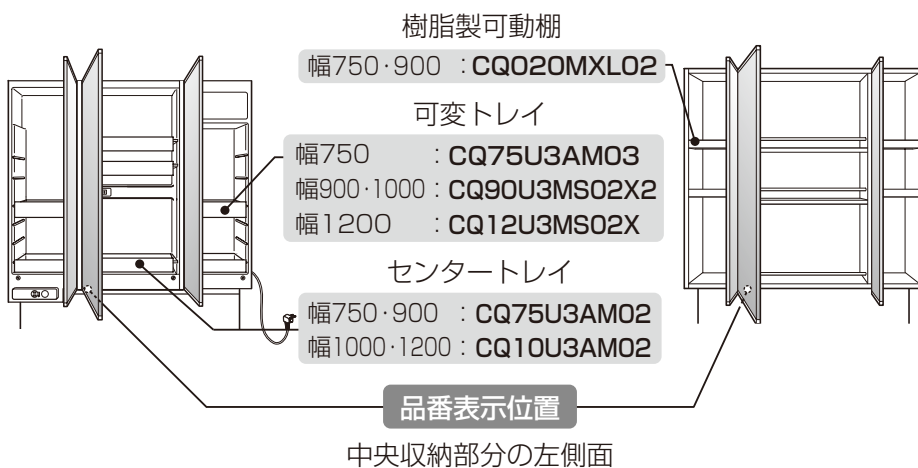
中央収納部分の左側面

ミラーキャビネット

3面鏡 ツインラインLED照明タイプ

3面鏡 照明なし木製タイプ

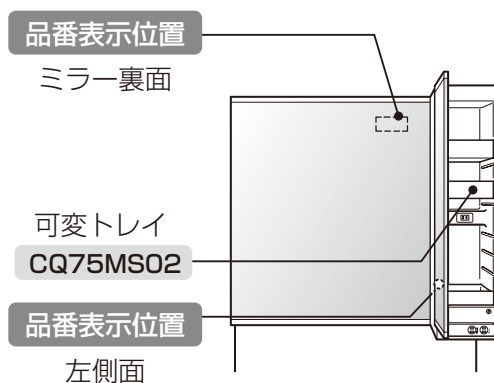
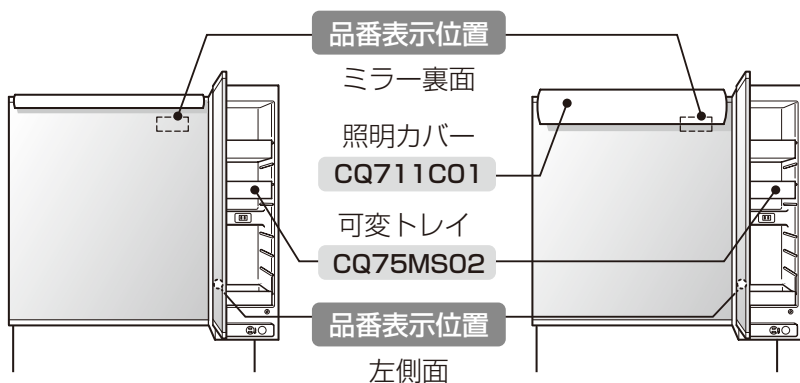
1面鏡



2面鏡 スタンダードLED照明タイプ

2面鏡 蛍光灯照明タイプ

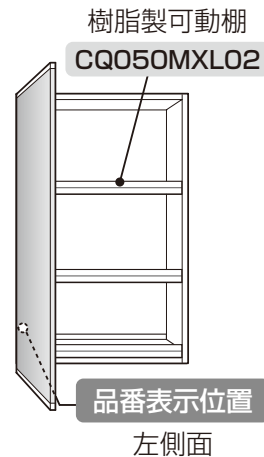
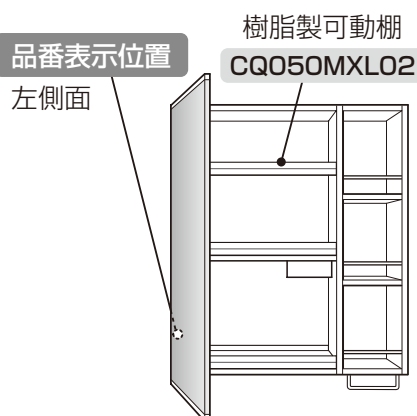
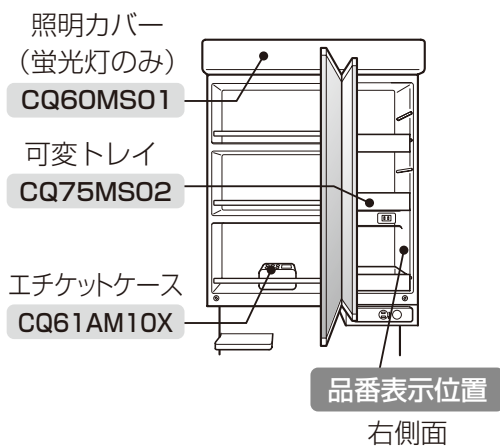
2面鏡 照明なしタイプ



2面鏡 スタンダードLED・蛍光灯(幅600用)

オープン棚収納付1面鏡

収納付1面鏡



※イラストは2面鏡蛍光灯(幅600用)の場合です。

仕様

■本体キャビネット

	奥行530mmサイズ		奥行450mmサイズ	幅600用サイズ
カウンター	ポリエステル系人造大理石 (全サイズ:容量12L) (洗面ボール深さ165mm)	タイル調カウンター (全サイズ:容量7L) (洗面ボール深さ189mm)	ポリエステル系人造大理石 (全サイズ:容量9L) (洗面ボール深さ155mm)	ポリエステル系人造大理石 (全サイズ:容量9L) (洗面ボール深さ163mm)
扉	標準扉:化粧パーチクルボード、木目扉:樹脂化粧パーチクルボード、鏡面扉:ダップ鏡面化粧パーチクルボード			
キャビネット	化粧パーチクルボード MDFボード			
水栓	水栓金具の取扱説明書をご参照ください			
その他	排水栓:リリース式ポップアップ排水栓(ヘアキャッチャー付) 排水管:樹脂製直管ストラップ(封臭栓付)または 樹脂製PTトラップ(アダプター付)		排水栓:リリース式ポップアップ排水栓(ヘアキャッチャー付) 排水管:樹脂製直管ストラップ(封臭栓付)	

■ミラーキャビネット (3面鏡)

	3面鏡				
	スタンダードLED照明付	LED照明付	ツインラインLED照明付	蛍光灯照明付	照明無し木製
本体	合成樹脂製				化粧パーチクルボード MDFボード
照明(消費電力)	LED(11.2W)	LED(14W)		蛍光灯×1灯 (20W インバータ式)	—
コンセント	3個(うち収納内2個) 合計1400Wまで				—
電源	AC100V横型プラグ付電源コード(直結配線可能)				—(直結配線仕様)
スイッチ	照明スイッチ1個				—
くもり止め仕様	「くもりシャット」なし、またはセンターミラーのみ「くもりシャット」				

■ミラーキャビネット (1面鏡、2面鏡)

	収納付1面鏡	1面鏡	2面鏡		
	—	—	スタンダードLED照明付	蛍光灯照明付	照明無し
本体	化粧パーチクルボード MDFボード	—	メインミラー部:合板 収納部:合成樹脂製		
照明(消費電力)	—	—	LED(11.2W)	蛍光灯×1灯 (20W インバータ式)	—
コンセント	—	—	2個(うち収納内1個) 合計1400Wまで		3個(うち収納内1個) 合計1400Wまで
電源コード	—	—	—(直結配線仕様)		
スイッチ	—	—	照明スイッチ1個		—
くもり止め仕様	—	「くもりシャット」 あり/なし	メインミラーのみ「くもりシャット」		

■ミラーキャビネット2面鏡 (幅600用)

	2面鏡	
	スタンダードLED照明付	蛍光灯照明付
本体	合成樹脂製	
照明(消費電力)	LED(9.5W)	蛍光灯×1灯 (15W インバータ式)
コンセント	2個(うちミラー内部2個) 合計1200Wまで	
電源コード	AC100V横型プラグ付電源コード (直結配線可能)	
スイッチ	照明スイッチ1個	
くもり止め仕様	「くもりシャット」なし、または 左ミラーのみ「くもりシャット」	

■オープン棚収納付1面鏡

本体	化粧パーチクルボード MDFボード
コンセント	収納内2個 合計1400Wまで

■オープンキャビネット

カウンター	タイル調カウンター (全サイズ:容量7L) (洗面ボール深さ189mm)
扉	標準扉:化粧パーチクルボード 木目扉:樹脂化粧パーチクルボード 鏡面扉:ダップ鏡面化粧パーチクルボード
キャビネット	化粧パーチクルボード MDFボード
コンセント	1個 1500Wまで
水栓	水栓金具の取扱説明書をご参照ください
その他	排水栓:リリース式ポップアップ排水栓 (ヘアキャッチャー付) 排水管:樹脂製直管ストラップ(封臭栓付)

■サイドキャビネット・天袋

	材 質
キャビネット	化粧パーチクルボード、MDFボード
扉	本体キャビネットと同仕様

■ランドリーラック

	材 質
ラック本体部	アルミニウム製
レール部	金属製

■タオルバー

	材 質
本体部	合成樹脂製、アルミニウム製

MEMO

[illegible]

MEMO

[illegible]

**出張修理**

CX洗面化粧台保証書

※ お 客 様	お名前	様
	ご住所	
	電話番号	
※ 販 売 店	取扱販売店名・住所・電話番号	

※ お引き渡し日	
シリーズ・品番	CX シリーズ品番：GYGQC
保証期間	お引き渡し日より 本体 2 年間 但し 電気機器 1 年間

無料修理規定

本書はお引き渡し日から本書に明示した期間中故障が発生した場合には、無料修理規定の内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
 - (イ) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にお申しつけください。
 - (ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、当社修理相談窓口にご連絡ください。
 - (ハ) この商品は、出張修理をさせていただきますので、修理に際し本書をご提示ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先は、お買い上げの販売店または当社修理相談窓口にご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
 - (イ) 使用上の故意・過失または不当な修理や改造による故障及び損傷
 - (ロ) 消耗部品（照明の管球、グローランプ、パッキン等）の取替えや修理、ストレーナーのゴミ詰まり等による故障及び損傷
 - (ハ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下等による故障及び損傷
 - (ニ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガス等）等による故障及び損傷
 - (ホ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
 - (ヘ) 仕上げのキズ等で、お引き渡し時に申し出がなかったもの
 - (ト) 瑕疵によらない自然の磨耗、さび、かび、変質、変色、その他類似的事由による場合
 - (チ) 維持管理の不備による汚れ、さび、給水管、排水管の詰まり等の不具合
 - (リ) 第三者による管理上、メンテナンス上等の不備に起因する不具合
 - (ヌ) 犬・猫・鳥・鼠等の小動物や虫等の行為に起因する故障及び損傷
 - (ル) 取付設置説明書に記載された方法以外の設置内容に起因する損傷や故障
 - (ヲ) 建築躯体の変形等対象商品本体以外の不具合に起因する故障及び損傷
 - (ワ) 異常電圧や指定外の燃料・電源（電圧、周波数）の使用及び異常水質による故障及び損傷
 - (カ) 契約時、実用化されていた技術では予防することが不可能な現象またはこれが原因で生じた事故による場合
 - (コ) 保証期間経過後に申し出があったもの、または保証該当事項の発生後、速やかに申し出がなかったもの
 - (タ) 一般家庭用以外（例えば業務用等）に使用された場合の故障及び損傷
 - (シ) 本書のご提示がない場合
 - (ソ) 保証書にお引き渡し年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合（領収書等で左記内容がわかる場合はその限りではありません）、あるいは字句を書き替えられた場合
 - (ツ) 離島または離島に準じる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費
 - (ネ) タバコの火、商品を傷める薬品（有機溶剤、塩素系洗剤、強酸・強アルカリ性洗剤、トイレ用洗剤等）の使用により発生した損傷
- 無料修理により取り外された商品・製品は、弊社の所有になります。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- 当社修理相談窓口は次頁をご参照ください。

※お客様にご記入いただいた個人情報、保証期間内の無料修理対応及び安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
したがってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または当社修理相談窓口にお問い合わせください。



商品のお問い合わせ・修理のご相談・アフターサービスのご用命

保証期間中は、水栓などの関連商品についても保証書の規定に従って出張修理をさせていただきます。
保証期間を過ぎているときは、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

■補修用性能部品の保有期間：7年

当社は、本製品の機能を維持するために必要な部品を、製造打ち切り後7年保有しています。

■お電話の前に、商品に表示の品番をご確認ください。

 **0120-263-026**

●受付時間／月曜～金曜（祝日除く）9：00～17：00

※お客様の個人情報の取り扱いについては、当社ホームページに公表しております。

※掲載内容は2022年3月現在のものです。掲載の情報は変更になる場合がございます。ご了承ください。

パナソニックAWエンジニアリング株式会社

インターネットホームページ
インフォメーション

<https://panasonic.co.jp/phs/pawe/>
E-mail infodeskawe@ml.jp.panasonic.com

B1119-3014

